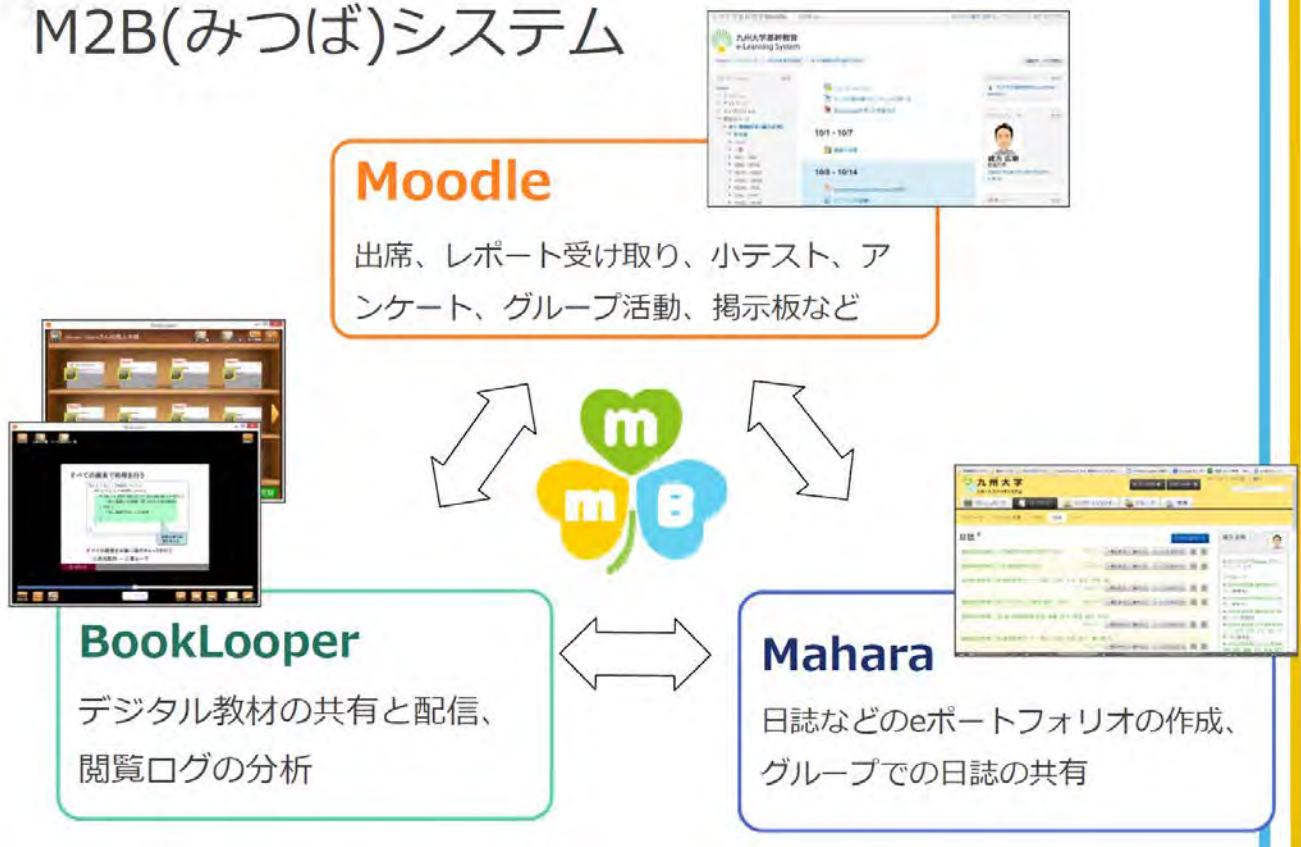


M2B(みつば)システム



e-ラーニングシステム Moodle

コンピュータを用いて学習をサポートするシステム（e-ラーニングシステム）として、Moodle(ムードル)というシステムを使用します。1 講義ごとに『コース』が設けられ、コースの中で出席、小テスト、教材配布、レポート受取、アンケートなどが電子的に行えます。

e-ポートフォリオシステム Mahara

日々の学習や教育において、その過程でのエビデンスを電子的に蓄積するシステム（e-ポートフォリオシステム）として、Mahara(マハラ)というシステムを使用します。例えば、教員がティーチングポートフォリオとして、教材の修正など、講義で気づいたことを授業日誌に記録し、教育改善に役立てることができます。また、学生には、ラーニングポートフォリオとして、授業日誌を書いて講義内容の振り返り(リフレクション)をさせて、学修意欲の向上や、教員の授業改善につなげていくことができます。

デジタル教材配信システム BookLooper

講義で使用する教材(PDF/PPT)を電子化して配信するシステムとして、BookLooper(ブックルーパー)というシステムを使用します。講義前に予め準備しておいた講義資料を BookLooper に登録することで、講義中に使用したり、学生に予習・復習、知識を広げるツールとして利活用できます。また、学生の使用履歴を蓄積することができ、Moodle と連携して、蓄積したデータから全体の平均閲覧状況、予習達成率、マーカー箇所等をグラフで視覚的に把握できます。

九州大学 e ラーニングシステム

日本語 (ja) ログイン

メインメニュー

ナビゲーション

管理

※管理ブロック

サイトニュース

※管理ブロック

事務局長からのご連絡が表示されます

マイコース

※管理ブロック

先生方の担当のコースが表示されます

グレー：非表示
緑：表示

※管理ブロック：メインのブロック いろいろな設定ができます。

たとえば・・・

- ・編集モードの開始：右上の編集ボタンと同じ
- ・設定を編集する：コースの表示化・非表示化の切り替え
- ・ロールを切り替える：見え方の変更（ロール＝見え方（学生・教員など））
- ・問題バンク：小テストに使用する問題を保存しておくことができます

☆コース

コース全体のレイアウト



編集ブロック

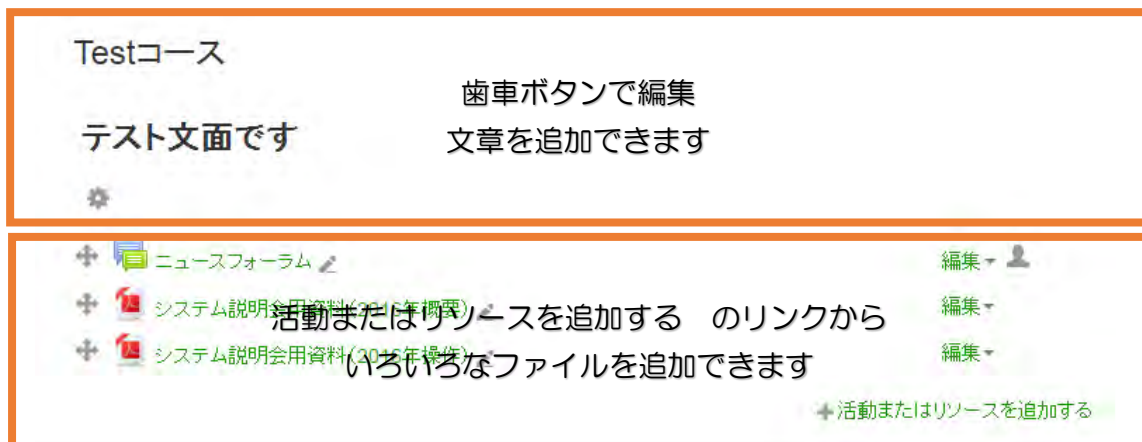


編集ブロック一例

自動出欠ブロック：学生の出欠を入力・出欠管理
学習ログ：BookLooper とリンクした資料のログ閲覧

ブロックを追加することでいろいろな
機能を使用できます。

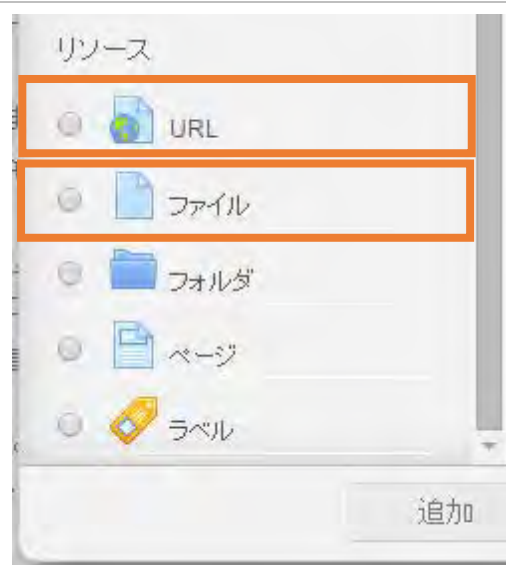
コース本体：編集開始のボタンを押すと、編集ボタンが表示されます。構成は以下のとおりです。



基本操作：活動またはリソースを追加する

活動：自動出欠ブロック、アンケート、小テスト

リソース：URL リンク、ファイル貼り付け



MEMO

小テスト作成【例】



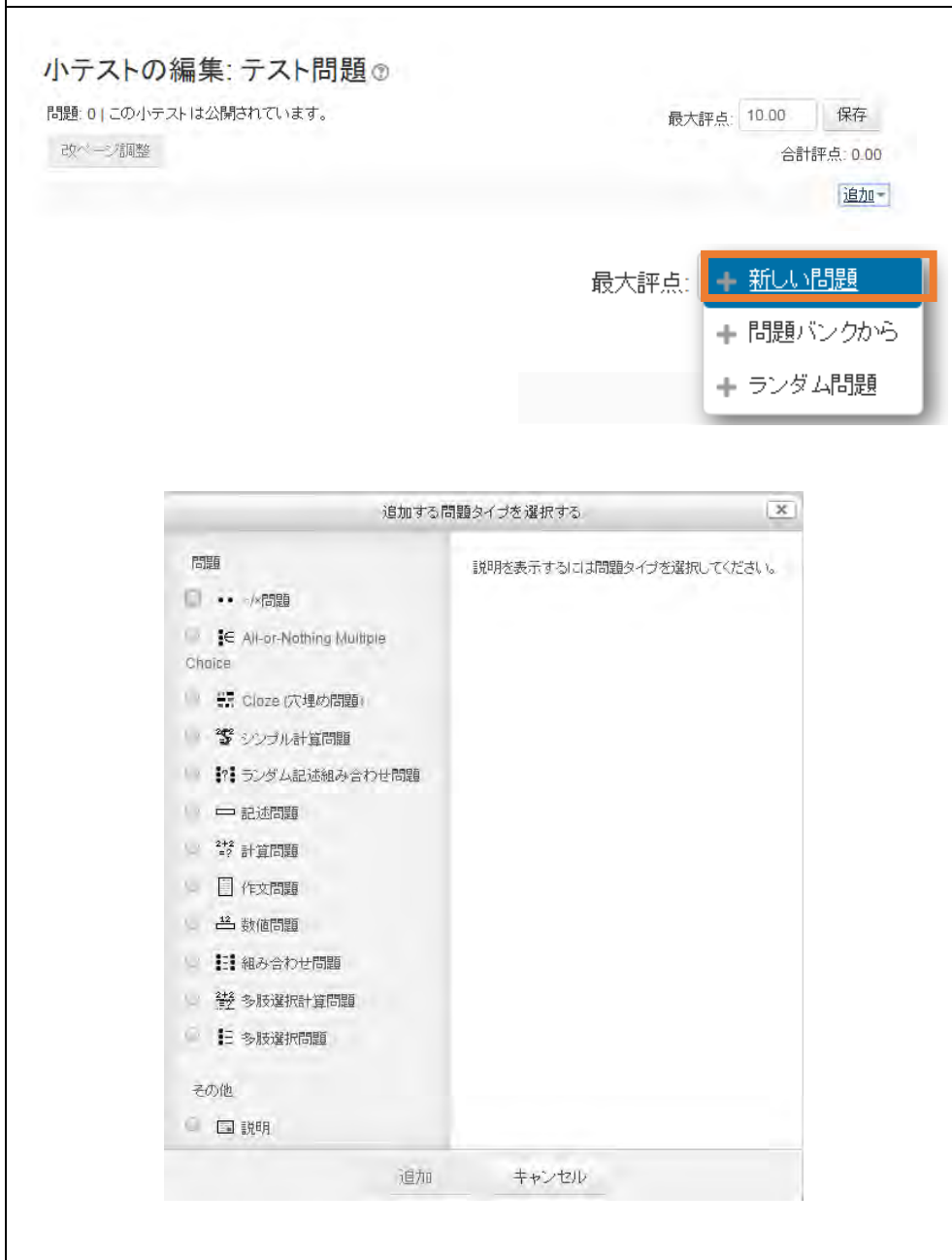
1. 小テストを選択
2. 追加をクリック



3. 小テストの名称をつける
例：テスト問題
4. 保存してコースへ戻る



- テスト問題が作成されました。
5. 問題のタイトル(ここでは「テスト問題」)をクリック
 6. 小テストを編集する、をクリック



- 小テストの編集ができます
7. 追加をクリック
 8. 新しい問題を選択
- ☆一度作った問題は問題バンクに保存されますので、問題バンクから再利用もできます
9. テストの種類を選択
例：○×問題を選択

○/×問題の追加②

▼ 一般

カテゴリ テストコース(講習会2016年2月18日)のデフォルト(5)

問題名+ 問題名

問題テキスト+

○○は△△である

デフォルト評点* 1

正解 x

解答「○」に対するフィードバック

問題名に対するフィードバック

10. *印を記入

* : 問題名、問題テキスト、デフォルト評点、正解

11. 変更を保存

変更を保存する

小テストの編集: テスト問題③

問題: 1 | この小テストは公開されています。

改ページ調整

最大評点: 10.00 保存

合計評点: 1.00

ページ 1

追加

1 ●●問題名 ○○は△△である

1.00

追加

12. 小テストの編集が完了しました

繰り返すことで、問題を追加することができます

MEMO

Mahara

九州大学 eポートフォリオシステム

自分の日誌を書く | 日誌の共有一覧

ログイン

ダッシュボード | コンテンツ | マイポートフォリオ | グループ | 管理

こちらは、九州大学eポートフォリオシステムのページです。
本システムには、通知用メールアドレスとして、全学基本メール(教員は@m.kyushu-u.ac.jp, 学生は@s.kyushu-u.ac.jp)が設定されています。

最新ページ

ハマサキ日誌
濱野 蓮実 (蓮実 淑希 - 2489098657) - 更新 2016年 01月 22日

日誌
羽場 - 更新 2016年 01月 19日

日誌♪
穴木 30葉 (30葉 穴木 - 00M) - 更新 2016年 01月 18日

☆日誌☆ 共有している日誌など
藤本 美幸 (美幸 穂花 - 1349097351) - 更新 2015年 12月 14日

日誌
黒谷川祐子 (祐子 黒谷川 - hosekawa) - 更新 2015年 04月 28日

マイページ

日誌

powered by manjaka

自分の日誌を書く

自分の日誌を書くをクリックすると

九州大学 eポートフォリオシステム

自分の日誌を書く | 日誌の共有一覧

ログイン

ダッシュボード | コンテンツ | マイポートフォリオ | グループ | 管理

プロフィール | プロフィール写真 | ファイル | 日誌 | ノート

日誌

日誌を追加する

裕理 羽場

あなたは九州大学Moodle からログインしています。

マイグループ:
LTRoom
テストグループ

タグ
あなたはまたタグ付けしていません。

マイポートフォリオを検索する

先生方の日誌が表示されます

Mahara は Moodle からのリンクよりログインした状態でアクセスすることができます。

教員の皆さんには、講義それぞれの日誌を事務局側にてすでに作成してあります、まずは授業での感想や改善のメモ等を記録しておく日誌として活用してみてください。